



平成25年11月11日

各位

会社名 21LADY株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤井道子
(コード番号:3346 名証セントレックス)
問合せ先 経営管理担当
マネージング・ディレクター 辻井 彰彦
電話番号 03(3556)2121

平成26年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成25年5月15日に公表いたしました平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の第2四半期累計期間連結業績予想と、本日公表いたしました平成26年3月期第2四半期決算実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 平成26年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異
(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,500	百万円 15	百万円 10	百万円 5	円 銭 1.28
今回実績(B)	1,615	2	1	△5	△1.53
増減額(B-A)	115	△12	△8	△10	
増減率(%)	7.7	△81.9	△86.9	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	1,513	7	10	4	1.18

(単位:百万円)

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間におきましては、連結子会社である株式会社洋菓子のヒロタにおいて、夏季の大幅売上増等は達成いたしました。株式会社イルムスジャパンにおいて、経費の削減計画が一部未達成となった結果、平成25年5月15日公表の予想には及ばず、差異が生じました。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の修正による影響は大きいものの、イベント売上の大幅な増加等による通期予算達成を見込み、現時点で前回予想を変更しておりません。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上